

12. 文化・芸術

	タイトル	意見等
1	新県民ホールにおけるソフト面での開催可能なイベントについて	○地方創生戦国時代に徳島県が勝ちに行くためには、全国に誇れる日本一立派で広い新県民ホールでなければならない。 ※ 具体的には、松任谷由実、中島みゆき、大黒摩季、今井美樹、杏里、宇多田ヒカル、竹内まりあ(慶応義塾大学文学部卒業)、八神純子、山下久美子、JUJU、AKB48、櫻坂46、乃木坂46、山下達郎、矢沢永吉、布袋寅泰、福山雅治、鈴木雅之、BZ、CHAGE & ASKA、サザンオールスターズ、いきものがかり、ドリームカムトゥルー、Mr. Children、GLAY、THE ALFEEなどの徳島コンサート公演の開催 ※ 具体的には、NHK総合テレビの「のど自慢」の公開生中継放送並びに「うたコン」の公開生中継放送、NHK教育テレビのNHK交響楽団による「NHKクラシック音楽館」の公開収録、NHKBS101の「BS・新日本のうた」の公開収録、日本テレビの「笑点」の公開収録、テレビ東京の「開運！なんでも鑑定団」の「出張なんでも鑑定団IN徳島」の公開収録、フジテレビの「MUSIC FAIR」の公開収録、 ※ 具体的には、劇団四季主催によるミュージカル徳島公演(ウエストサイド物語・ライオンキング・美女と野獣・アラジン・キヤッツ) ※ 具体的には、松竹主催の「松竹大歌舞伎」の徳島公演 ※ 具体的には、オペラの公演 ※ 具体的には、能の公演 ※ 具体的には、全日本合唱連盟並びに朝日新聞社主催の「全日本おかあさんコーラス全国大会」の開催
2	徳島中心市街地のまちづくりについて	徳島駅近くの新アリーナ建設賛成です。駅北口出入り口設置賛成です。鉄道高架賛成です。 車両基地移設賛成ですが現移転案の旧文化センター後への移転は反対です。 (理由はもったいない中心市街地に作っても民間投資が集まるわけでもなく経済が良くならないし津波の心配のない少し離れたところに移設するべきだと考えます。JR松山の車両基地も少し離れたところに移設しています) 新ホールは現時点で現行案の旧文化センター跡地、大ホール1804席小ホール307席の方が魅力的で藍場浜案は立地はよいと思いますが大ホール1500席で納得のいく具体的な魅力が説明されていないのと現行案より優れている根拠が不確かで共感できない為、旧文化センター跡地への建設に賛成です。 ただ新ホールは藍場浜案にしても防災避難所機能を持たせた複合的な施設を望みます。国の補助金も使えるように働きかけてみてはどうでしょうか？ 1500席か1800席かの決定は徳島の明るい未来のためにはどちらが良いのか様々な専門家の意見と県民の声を聴き慎重に判断していただきたいです。 公演が無い時とかも自然と人が集まり多様な人々が普段使いできる施設になる様にしていきたいです。 一部店舗や一階部分にキッチンカーを入れるスペースとちょっとしたイベントや公演ライブができる広場を確保し雨天関係なく使うことができれば中心市街地も人や投資が集まり活性化すると思います。 議員や県民の中で分断や対立が心配される現状においてももう一度県民にアンケートを実施する事を要望いたします。そうしないと納得できないし力を合やすこともできません。 今後も藍場浜案を理解も得られず強引に進めてしまうことがあれば徳島の未来に希望が持てず最悪の結果になりかねません。 県民の意識調査をしないのであればその理由を教えてください。過去の話ではなく徳島の明るい未来を見据えた皆が納得と共感できる形でお願いいたします。
3	県立新ホールについて	藍場浜案の大ホールの規模が1500席では少ないと思っている県民が大勢いると感じる。 県民間での遺恨を残さない為にも、もう一度フェアな形でアンケート調査を実施するべきです。 また新ホール建設に伴う経済波及効果や魅力度アップ、幸福度ができるだけ上がる真に価値ある県立ホールを望んでいます。

12. 文化・芸術

	タイトル	意見等
4	新ホール整備に関する県民アンケートについて	新ホール整備については未だ混乱の中にあり、方針が定まっていないのが現状と思われます。知事の「新ホール問題ついに終止符」との投稿が問題となりましたが、始まってさえないと感じています。個人の意見としては以前より、早期着工・完成を希望しており、青少年センター跡地での建設でデザイン等も決定しかかっていたところを、建設地自体の変更を提示され、振り出しどころかマイナスからのスタートとなったと落胆しました。関わられていた方も今まで行ってきたことが無になり、非常に大変だと思います。そして、この件ですっと心にひっかかっているのは、1年程前に行われた「新ホール整備に関する県民アンケート」です。このアンケートは物価上昇等により費用が膨大となる可能性があるため、見直しの検討を行う必要があるとし、見直しパターンが4例提示されているものでした。もちろんこの4例が目安であることは承知しており私も意見を提出しました。ところが、そのわずか3ヵ月後に建設地を変更とする方針が発表されました。このアンケート結果を受けてではないことは明白で、アンケート前から建設地の変更は決まっていたのでしょうか。では、なぜこのようなアンケートを実施したのか？多くの方が徳島のことを真剣に考え意見を出されていました。アンケート結果とその後の方針が異なることは仕方がないとは思いますが、費用削減と建設地の変更はまた別の土俵の話であり、どうしてこのような県民アンケートを行ったのか理解できません。最初から聞くつもりもない県民の意見を集めて、「県民の意見も聞きました」という格好だけつけるためであれば、やめていただきたいと思います。知事選の公約でもホールの規模縮小・事業費削減は盛り込まれていましたが、移転については後出しだと感じます。最近、徳島では会場がなくコンサートのスケジュールに入れることができなかった、というアーティストの投稿を見て、非常に辛い思いをしました。このようにホールがないことによる問題はすでに多く起きています。これから高齢化が進むと、ホールにさける予算はより少なくなり、ホール自体を不要とする意見が増えると思います。議論を尽くすことは重要ですが、どうかこの何十年にも及ぶ新ホールの問題に一刻も早く決着をつけて下さい。
5	県立新ホールについて	まず知事や徳島市長が当選したからと言って新ホール建設の政策方針には疑問を感じている県民が多いから揉める。投票した人も全ての政策に同意した訳ではない。そこで判断されると誰にも投票する所がない。そもそもいろいろな考えの人がいる。意見が変わる場合もある都合の良い解釈はするべきではない。判断を誤る。 説得力の無い説明で納得できていないまま議会で審議中にもかかわらず知事と徳島市長がトップ会談で合意し藍場浜への建設地変更が決まってしまった。反対意見や懐疑的な県民の代弁者である議員もないがしろにされ反発するのは当然。相手の立場にならないと分からないのかと思う。知事と徳島市長は強引な決定で混乱と分断と対立を生み出した事を反省し経緯を十分に理解して信頼を回復してほしい。 全ての要望を聞いては決まらず前に進まないのもわかるが無視するのは度が過ぎている。 反対者も賛成者も同じ徳島県民、自分だけの利益だけではなく他人の利益も良しとする余裕が幸せな徳島の未来につながるのではないかと思います。 この意見は知事に伝わりますか？ 伝わらないんじゃないかと思うほど信用がない 伝えられないのであれば情けない
6	観光・文化振興交流について	○後藤田正純徳島県知事は徳島県の阿波人形浄瑠璃と兵庫県淡路人形浄瑠璃と連携して、全国人形浄瑠璃街道の拡大を図り、観光・文化振興交流の推進をしなければならない。 ※ 鳴門市には、文楽人形浄瑠璃師の大江巳之助さんがいた。(旧制徳島県立撫養中学校 大正13年卒業) ※ 徳島県は、農村人形浄瑠璃舞台公演が盛んである。(犬飼農村舞台・坂州農村舞台・今山農村舞台など) ※ 大阪府の文楽並びに能勢人形浄瑠璃、京都府の和知人形浄瑠璃、滋賀県の富田人形、鳥取県の水口人形芝居、熊本県の人形浄瑠璃山都清和文楽など